

平成30年度 日本生化学会九州支部例会

会期:平成30年6月30日(土)、7月1日(日)

会場:九州大学医学部百年講堂



シンポジウム 6月30日(土) 13時~15時50分

「モデル生物を活用した生命科学:光生物学から糖鎖・脂質生物学まで」※シンポジウムは参加費無料です

松下智直 (九州大学)

「シロイヌナズナを用いた真核生物における新規遺伝子発現制御機構の解明」

後藤 聡 (立教大学)

「ショウジョウバエを用いたオルガネラゾーン研究」

野村一也 (九州大学)

「線虫 *C. elegans* によるヒト糖鎖関連疾患モデルの構築」

青木淳賢 (東北大学)

「ゼブラフィッシュを用いるリゾリン脂質の血管形成制御機構の解析」



特別講演 6月30日(土) 16時~17時

佐々木裕之 (九州大学生体防御医学研究所)

「エピジェネティクスと細胞記憶と疾患」※特別講演は参加費無料です

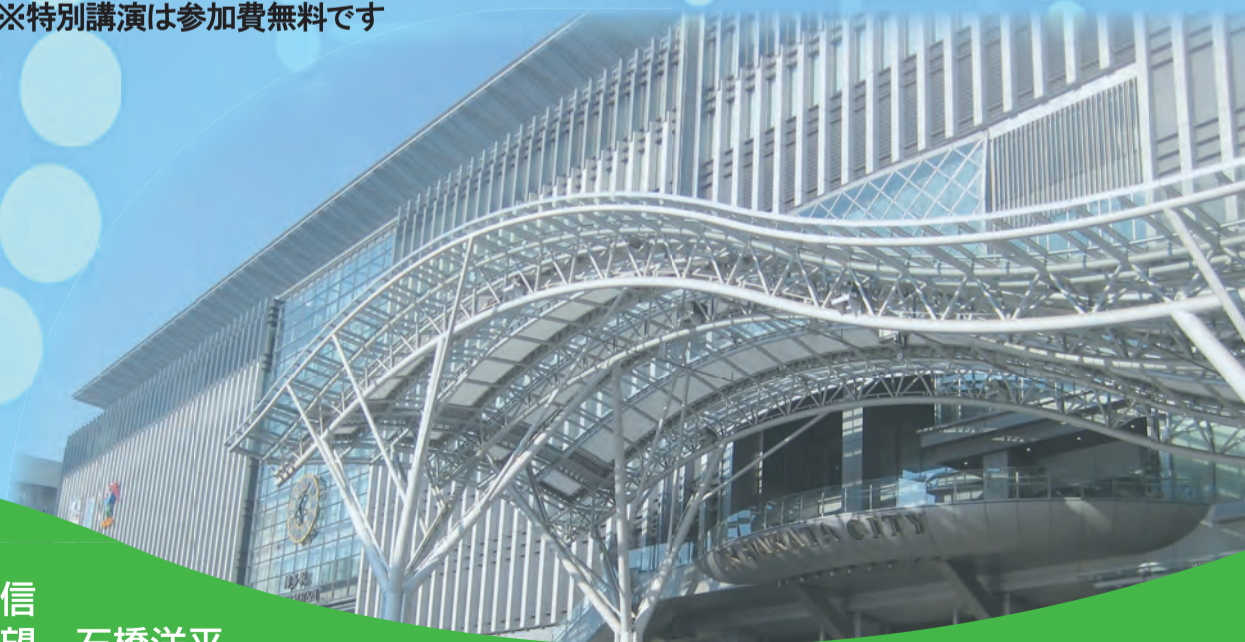
一般講演

ポスターセッション (若手優秀ポスター賞あり)

学術奨励賞受賞講演

ランチョンセミナー (タカラバイオ株式会社)

演題要旨送付締切 平成30年5月11日(金)
申し込み方法の詳細は下記例会ホームページをご覧ください。



問い合わせ先

平成30年度 支部例会世話人 伊東 信
事務局 沖野 望、石橋洋平

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門

TEL: 092-642-2898/2900/2901 Email: kyuseika2018@agr.kyushu-u.ac.jp

例会ホームページ http://square.umin.ac.jp/kyuseika/re_30.html

主催

公益社団法人 日本生化学会九州支部 (支部長 伊東 信)